２０２３年度

群馬県ユネスコ連絡協議会

定期総会議案書

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

群馬県ユネスコ連絡協議会

日 時　　２０２３年５月２１日（日）１３：３０～

会 場　　前橋市中央公民館　ホール

－　次　第　－

Ⅰ　総会　　１３：３０～１４：３０

＜司 会＞前橋ユネスコ協会副会長　須藤　英雄

１　開会のことば　　司　会

２　ユネスコの歌斉唱

３　あいさつ

群馬県ユネスコ連絡協議会会長	岸　　正博
前橋ユネスコ協会会長	矢島　俊夫
前橋市長	山本　　龍　様
群馬県教育委員会教育長	平田　郁美　様
前橋市教育委員会教育長	吉川真由美　様

４　来賓紹介

５　議長選出　　＊県ユ連会長が議長となる

６　議事

（１）２０２２年度事業報告	県ユ連事務局長	依田　治雄
（２）２０２２年度決算報告	県ユ連会計	貫井真由美
（３）２０２２年度会計監査報告	県ユ連監事	矢野　　薫
（４）２０２３年度活動方針（案）	県ユ連会長	岸　　正博
（５）２０２３年度事業計画（案）	県ユ連事務局長	依田　治雄
（６）２０２３年度予算（案）	県ユ連会計	貫井真由美

（７）その他

７　議長退任

８　閉会のことば　　司　会

＊　諸連絡

Ⅱ　今　平和を広めるために　　１４：４０～１５：２０

（１）青年海外協力隊員からの報告　　新井　敦子　様

（2023年３月にウガンダから帰国。協力隊での活動について報告いたします）

（２）ウクライナの青年からの報告

トルバラ・アデリア　様（群馬大学教育・学生支援機構非常勤研究員）

アンドリアナ　様（群馬大学共同教育学部科目等履修生）

（ウクライナの現状、日本での暮らしや将来の希望等についてお話しいたします

2022年度　事業報告

	事　業　名	期　日	会　場	備　考
県ユ連主催事業	定期総会	5月22日（日）	桐生市市民文化会館	＜桐生ユ協主管＞事業・決算報告、事業計画（案）予算（案）等審議
	運営研修会兼事務局員研修会	11月5日（土）	土屋文明記念文学館	＜高崎ユネスコ協会主管＞
	研修視察	中止		
	海外青年交歓研修会 広報誌「ユネスコ群馬」 第８２・８３号刊行	9月17日（土） 発行７月１日 １月31日	太田市社会教育総合セ 100部増刷（2,300部）	＜太田ユネスコ協会主管＞ ＜県ユ連編集委員会担当＞年２回 発行（会員全員及び関係者に配布）
同　補助事業	ユネスコスクール研修会 世界遺産研修会 国際理解バス	1月31日（火） 10月1日（土） 7～8月に県内の5ユ協が実施	藤岡公民館 伊勢崎市境島村公民館 訪問先は東京又は筑波JICAや都内大使館等	＜ユネスコスクール委員会担当＞ ＜伊勢崎ユネスコ会主管＞ ＊国際理解・国際交流を図るため、各ユ協が児童・生徒対象に実施
	文化活動補助 ―絵画等作品展の補助―	県内6ユ協が実施	各ユ協が会場を設定	＊児童・生徒の絵画等の作品の展示会を単位ユ協が行う。
会議	理事会	年間6回 （隔月開催）	藤岡公民館3階 大会議室	4/13（水）7/5（火）9/6（火） 11/9（水）1/11（水）3/13（月）
	役員会議 （本部役員と事務局員参加）	年間5回 （隔月開催）	藤岡市総合学習ｾﾝﾀｰ 教育庁舎3階会議室	6/29（水）8/30（火）10/25（火） 12/20（火）2/28（火）
日ユ協連等	日ユ協連定時総会 日本ユネスコ運動全国・関ブロ大会	6月25日（土） 11月26日(土)	東京・大手町 千葉県木更津市	対面とZoom併用 会場：かずさアカデミア・パーク
	平和の鐘を鳴らそう！	7月9･16日（土）	沼田7/9、前橋7/16	民間ユネスコ運動の日（7/14）
	日ユ協連評議員会に出席	12/3（土）1/28	東京・大手町	オンライン開催、 5/21中止
その他	沼田ユ協創立50周年記念事業	10月15日（土）	ホテルベラヴィータ	
	世界寺子屋運動 （日ユ協連と連携・協力）	通年		県内各ユ協が「書きそんじハガキ・キャンペーン2023」を推進
	東日本大震災子ども支援募金（日ユ協連と連携協力）	通年 (5/27～5/30)	みかぼみらい館 （平山郁夫展10万円）	県内各ユ協が募金を継続、震災被災者への就学支援
	ウクライナ難民緊急支援（同）	3月～7月		県内各ユ協が募金活動に取り組む

2022年度　各ユ協総会開催期日

桐生ユ協	4月16日（土）	高崎ユ協	5月15日（日）	安中碓氷ユ協	5月20日（金）
太田ユ協	5月13日（金）	富岡ユ協	6月3日（金）	藤岡地方ユ協	5月12日（木）
前橋ユ協	5月14日（土）	沼田ユ協	6月3日（金）	中之条ユ協	5月17日（火）
伊勢崎ユ協	5月19日（木）	館林ユ協	4月28日（木）	大泉ユ協	5月14日（土）

2022年度　国際理解バス実施

太田ユ協	中止	沼田ユ協	中止
前橋ユ協	中止	館林ユ協	7月27日(水) 埼玉ピースミュージアム
高崎ユ協	8月 7日（日）国際理解展示会	藤岡地方ユ協	8月4日（木）JICA ？ オンライン開催
富岡ユ協	8月22日（月）碓氷製糸場	大泉ユ協	8月 ？ 資料ファイル（JICA）配布

2022年度　各ユ協作品展開催

太田ユ協	11月18日（金）	伊勢崎ユ協	8月16日（火）～ 8月19日（金）
前橋ユ協	9月24日（土）～10月 3日（月）	高崎ユ協	10月21日（金）～10月26日（水）
安中ユ協	11月17日（木）～11月20日（日）	大泉ユ協	2月 2日（木）～ 2月 5日(日)

2022年度　補助事業実績報告書

事　業　名	定期総会 （主管：桐生ユネスコ協会）
趣旨・目的	群馬県ユネスコ連絡協議会会則第９条は「総会は各協会会員の出席によって開催し、次の事項を審議し議決する」と謳っている。 総会開催の目的は前年度事業報告・決算報告・監査報告・本年度活動方針・事業計画・予算の承認を得ることである。 昨年度はコロナ過のため対面での開催はやむなく中止となり、書面表決での議決となったが、今年はコロナの感染対策を厳重に対処したうえでの対面での開催となった。
日　　時	2022年5月22日（日）　午後1時30分～3時30分
場　　所 参加対象者	桐生市市民文化会館　国際会議室 県内１２ユ協の会員、国際ソロプチミスト前橋会員及び県内のユネスコ関係者、来賓　計６５名
事業内容 ・方法	○ 2021年度事業報告・決算報告・監査報告の審議と承認 ○ 役員改選 役員推薦委員会委員長からの報告と承認 新役員の紹介及び新会長の挨拶 ○ 2022年度事業計画案・予算案の審議と承認
期待される 事業の効果	○ 前年度の県ユ連の活動を総括し各ユ協で共有できた。 ○ 新役員が承認され、本年度県ユ連の活動基本方針及び活動計画が承認されて新執行部がスタートした。 ○ 本年度の事業計画及び予算案が承認されたことにより、県内各ユ協会員の県ユ連事業への参加推進が期待できる。
その他	コロナ感染が未だ収束せず、厳重な感染対策をしたうえで、各ユ協の参加人員も3名程度に抑えた開催であった。対面で各地の会員が直接一堂に会しての意見の交換ができたことは年度初めの総会として大きな意義があった。

2022年度　補助事業実績報告書

事　業　名	海外青年交歓研修会 （主管：太田ユネスコ協会）
趣旨・目的	群馬県ユネスコ連絡協議会の青年部は、会員綱領の活動を実践するため、1974年から海外青年交歓研修会を行ってきた。 研修会では、外国青年との県内史跡・産業の見学、外国青年パネラーとのシンポジウムや意見交換会、参加者による会食等を通して交歓・親交を深め、国際理解や国際交流の推進に寄与してきた。外国人と触れ合う機会が少なかった当初から比べ、近年は国際化が一段と進み日常的に外国人との共生が行われるようになっている。 そこで、本研修会を通して太田市における多文化共生の取組みについて一層理解を深めるとともに、各ユネスコ協会の活性化と会員相互の親睦を深めることを目指し開催した。
日　　時	2022年9月17日（土）　　13：30～16：00
場　　所	太田市社会教育総合センター 太田市熊野町23－19
参加対象・参加者数	県内各ユネスコ協会・国際ソロプチミスト前橋の会員等 ５２名（来賓・講師・体験発表者を含む）
事業内容・方法	1　受　　付　　13：00 2　開会行事　　13：30 ①　開会のことば ②　ユネスコの歌斉唱 ③　挨　拶　群馬県ユネスコ連絡協議会会長　岸　正博 太田ユネスコ協会会長　中村　利光 ④　祝　辞　太田市教育委員会教育長　恩田　由之　様 3　講　　話　　13：45 ①　講師紹介 ②　講　話　「多文化共生推進に向けた取組み」 講師　企画部国際課長補佐　桑原　隆行　様 ③　質　疑 ④　謝　辞 4　スピーチ　　14：20 ①　発表者紹介 ②　スピーチ ・関東学園大学学生　アセラ　バンダラ　様 ・太田日本語教室あゆみの会受講者　フィナ　ニルマラ　様 ・太田市立城東中学校英語指導助手　ラメル　マリナオ　様 ・太田市立九合小学校バイリンガル教員　坂本　裕美　様 5　パネルディスカッション　15：30 ・パネラーとして上記発表者が参加 6　閉会行事　　16：00 ①　閉会のことば ②　諸連絡
期待される事業の効果	・企画部国際課長補佐の講話を通して、太田市における外国人住民の現状や多文化共生に関する主な施策について知ることで、情報の多言語化・日本語　学習支援・防災対応など、外国人住民への生活支援について具体的に理解す　ることができた。 ・仕事や生活場面の異なる外国青年４名の体験スピーチやパネルディスカッションを通して、来日の目的・大学や職場における取組み・日本生活での感　想・母国の状況・今後の取組みなど多面的な情報提供があり、ユネスコ活動　を推進していく上で貴重な研修の機会となり、今後の活動に資することがで　きた。

2022年度　補助事業実績報告書

事　業　名	令和4年度 世界遺産研修会 in 伊勢崎 （主管：伊勢崎ユネスコ協会）
趣旨・目的	伊勢崎市境島村地区にある田島弥平旧宅は、平成26年にユネスコ世界文化遺産に登録され、多くの人に知られるようになった。 同地区の「民家」の所有者たちは、「民家」を保存するだけでなくより活用するために、意欲的に活動している。 この研修会で「民家」の見学や散策等を通して、より深く同地区を理解いただく機会とする。
日　時	2022（令和4）年10月1日（土） 13時～15時30分
会　場	伊勢崎市境島村公民館 他
参加対象及び参加者数	主 催 群馬県ユネスコ連絡協議会（担当：世界遺産委員会） 主 管 伊勢崎ユネスコ協会 後 援 群馬県教育委員会　伊勢崎市　伊勢崎市教育委員会 参加者 県内各ユネスコ協会会員 国際ソロプチミスト前橋会員 事務局員　合計60人
事業内容及び方法	（1）開会行事　13:00～13:20 ○開会 ○ユネスコの歌斉唱 ○挨拶　群馬県ユネスコ連絡協議会会長　岸　正博 伊勢崎ユネスコ協会会長　設楽　孝吉 ○来賓祝辞　伊勢崎市長　臂　泰雄 様 伊勢崎市議会議長　新藤　靖 様 伊勢崎市教育委員会教育長　三好　賢治 様 （2）講演会　13:20～14:00 ○講師　境島村登録文化財活用推進協議会 会長 田島 達行 様 ○演題 「島村は利根川の賜物（たまもの）」 ○閉会 （3）見学・散策　14:30～15:30 田島弥平旧宅及びその周辺の民家の見学 案内及び説明　田島 達行 様
期待される事業の効果	○世界遺産に登録されている田島弥平旧宅だけでなく、国登録有形文化財に登録されている周辺の民家の歴史的価値に触れることができ、境島村地区の文化的価値の高さに気づくことができた。 ○しばしば氾濫を繰り返す利根川に翻弄されながらも、自分たちの置かれた環境を受け入れて、養蚕の技術を高めていった境島村地区の人たちの生き方を十分感じることができた。
そ の 他	

2022年度　補助事業実績報告書

事　業　名	運営研修会兼事務局員研修会 （主管：高崎ユネスコ協会）
趣旨・目的	本研修会は、ユネスコ活動の現状や課題等を情報交換することにより活動の充実を図る目的で開催する。今年度は、日本ユネスコ協会連盟の組織や活動の様子などの講話により、その理解や連携について考える。さらに、事例発表をもとに少子高齢化における持続可能な運営の在り方について情報交換を行う。
日　　時	2022年11月5日（土）　　10：00～11：55
場　　所	群馬県立土屋文明記念文学館　　高崎市保渡田町2000
参加対象 ・参加者数	県内各ユネスコ協会の会員及び事務局員 37名（来賓・講師等を含む）
事業内容 ・方法	1　受　　付　　9：30 2　開会行事　　10：00 ① ユネスコの歌 ② 開会のことば ③ あいさつ　　群馬県ユネスコ連絡協議会会長　　岸　　正博 高崎ユネスコ協会会長　　串田　昭光 ④ 来賓祝辞　　高崎市民部部長　　山田　史仁　様 ⑤ 閉会のことば 3　講　演　会　　10：15 ① 講師紹介 ② 講　　演　「～Peace for Tomorrow　広げよう平和の心 ～ SDGs（持続可能な開発目標）に向けた民間ユネスコ運動とは？」 講師　日本ユネスコ協会連盟　参与　　川上　千春　様 ③ 謝　　辞 4　研究協議・情報交換　　11：25 ① 高ユ協からの発表（アンケート調査結果・分析等） ② 各ユ協からの発表・情報交換等 ③ 協議・質疑応答 5　閉会行事（閉会のことが及び諸連絡） ① 閉会のことば　　11：50 ② 諸連絡（午後の見学：自由参加＝館内企画展及び常設展示）13:00～14:00
期待される 事業の効果	日本ユネスコ協会連盟参与のお話の中から、ユネスコ活動の本質とは何かを改めて認識させられた。「ユニセフ」とは違う「地域活動」の地盤を持っていることや、存在意義、公的機関との信頼関係等の構築が必要等、今後のビジョン・ミッションの重点目標の意識化が図られた。また、群馬のアピール力の向上、課題解決の意識、市民に開いた活動、倫理規程に順守、広報の意識化等の向上が期待される。
そ　の　他	参加費　無料

2022年度　補助事業実績報告書

事　業　名	第8回　群馬県ユネスコスクール研修会 （ユネスコスクール委員会・藤岡地方ユネスコ協会）
趣旨・目的	ESD/SDGs、ユネスコスクールの理解と実践の質的向上、並びに活動の推進 図る。
日　時	2023年1月31日（火）　13:20～16:40
会　場	藤岡公民館　3階大会議室（藤岡市藤岡1639-5）
参加対象 ・参加者数	ユネスコ協会会員、学校教職員、教育委員会関係職員、一般 参加者計62名。[内訳] 小中高教員28名（校長・教頭23名、教諭5名）、 委関係職員4名、ユ協会員27名（9ユ協）、一般（高校生）3名
事業内容 ・方法	1　受付　12:50 ～ 13:20 2　開会行事　13:20 ～ 13:30 ○ 主催あいさつ 群馬県ユネスコ連絡協議会会長　岸　正博 （ユネスコスクール委員会委員長） ○ 来賓あいさつ 藤岡市長　新井　雅博　様 3　講演　13:30 ～ 15:00 演題：「これからのユネスコスクールの展開と拡充にむけて」 ～『国連・ESDの10年』の経験を活かし、SDGsの本質に対応する～ 講師：佐藤　真久様（東京都市大学大学院環境情報学研究科　教授） （休憩）　15:00 ～ 15:10 4　SDGs活動報告・現状と課題　15:10 ～ 15:40 ・「ユネスコスクールとしての新島学園の実践」 新島学園高等学校2年 インターアクト部部長　岩橋　柚月　様 ・「鐵建SDGs～今できることから始めよう～」 株式会社　鐵建　経営企画室　西山　裕美　様 5　質疑・協議（Ⅰ部Ⅱ部を通して）　15:40 ～ 16:40 ・コーディネーター　藤岡地方ユ協副会長　西澤　恭順 6　閉会　16:40 閉会のことば　藤岡地方ユ協副会長　新井　松江
期待される 事業の効果	・ESD/SDGsの理解の深化 ・県内ユネスコスクール等のネットワーク化の推進。学校教育と社会教育 連携・協働。
その他	

2022年度　補助事業実績報告書

事　業　名	第8回　群馬県ユネスコスクール研修会 （ユネスコスクール委員会・藤岡地方ユネスコ協会）
趣旨・目的	ESD/SDGs、ユネスコスクールの理解と実践の質的向上、並びに活動の推進 図る。
日　時	2023年1月31日（火）　13:20～16:40
会　場	藤岡公民館　3階大会議室（藤岡市藤岡1639-5）
参加対象 ・参加者数	ユネスコ協会会員、学校教職員、教育委員会関係職員、一般 参加者計62名。[内訳] 小中高教員28名（校長・教頭23名、教諭5名）、 委関係職員4名、ユ協会員27名（9ユ協）、一般（高校生）3名
事業内容 ・方法	1　受付　12:50 ～ 13:20 2　開会行事　13:20 ～ 13:30 ○ 主催あいさつ 群馬県ユネスコ連絡協議会会長　岸　正博 （ユネスコスクール委員会委員長） ○ 来賓あいさつ 藤岡市長　新井　雅博　様 3　講演　13:30 ～ 15:00 演題：「これからのユネスコスクールの展開と拡充にむけて」 ～『国連・ESDの10年』の経験を活かし、SDGsの本質に対応する～ 講師：佐藤　真久様（東京都市大学大学院環境情報学研究科　教授） （休憩）　15:00 ～ 15:10 4　SDGs活動報告・現状と課題　15:10 ～ 15:40 ・「ユネスコスクールとしての新島学園の実践」 新島学園高等学校2年 インターアクト部部長　岩橋　柚月　様 ・「鐵建SDGs～今できることから始めよう～」 株式会社　鐵建　経営企画室　西山　裕美　様 5　質疑・協議（Ⅰ部Ⅱ部を通して）　15:40 ～ 16:40 ・コーディネーター　藤岡地方ユ協副会長　西澤　恭順 6　閉会　16:40 閉会のことば　藤岡地方ユ協副会長　新井　松江
期待される 事業の効果	・ESD/SDGsの理解の深化 ・県内ユネスコスクール等のネットワーク化の推進。学校教育と社会教育 連携・協働。
その他	

2022年度　補助事業実績報告書

事　業　名	第8回　群馬県ユネスコスクール研修会 （ユネスコスクール委員会・藤岡地方ユネスコ協会）
趣旨・目的	ESD/SDGs、ユネスコスクールの理解と実践の質的向上、並びに活動の推進を図る。
日　時	2023年1月31日（火）　13:20～16:40
会　場	藤岡公民館　3階大会議室（藤岡市藤岡1639-5）
参加対象 ・参加者数	ユネスコ協会会員、学校教職員、教育委員会関係職員、一般 参加者計62名。[内訳] 小中高教員28名（校長・教頭23名、教諭5名）、委関係職員4名、ユ協会員27名（9ユ協）、一般（高校生）3名
事業内容 ・方法	1　受付　12:50 ～ 13:20 2　開会行事　13:20 ～ 13:30 ○ 主催あいさつ 群馬県ユネスコ連絡協議会会長（ユネスコスクール委員会委員長）　岸　正博 ○ 来賓あいさつ 藤岡市長　新井　雅博　様 3　講演　13:30 ～ 15:00 演題：「これからのユネスコスクールの展開と拡充にむけて」 ～『国連・ESDの10年』の経験を活かし、SDGsの本質に対応する～ 講師：佐藤　真久様（東京都市大学大学院環境情報学研究科　教授） （休憩）　15:00 ～ 15:10 4　SDGs活動報告・現状と課題　15:10 ～ 15:40 ・「ユネスコスクールとしての新島学園の実践」 新島学園高等学校2年 インターアクト部部長　岩橋　柚月　様 ・「鐵建SDGs～今できることから始めよう～」 株式会社　鐵建　経営企画室　西山　裕美　様 5　質疑・協議（Ⅰ部Ⅱ部を通して）　15:40 ～ 16:40 ・コーディネーター　藤岡地方ユ協副会長　西澤　恭順 6　閉会　16:40 閉会のことば　藤岡地方ユ協副会長　新井　松江
期待される 事業の効果	・ESD/SDGsの理解の深化 ・県内ユネスコスクール等のネットワーク化の推進。学校教育と社会教育連携・協働。
その他	

2022年度　補助事業実績報告書

事　業　名	第8回　群馬県ユネスコスクール研修会 （ユネスコスクール委員会・藤岡地方ユネスコ協会）
趣旨・目的	ESD/SDGs、ユネスコスクールの理解と実践の質的向上、並びに活動の推進を図る。
日　時	2023年1月31日（火）　13:20～16:40
会　場	藤岡公民館　3階大会議室（藤岡市藤岡1639-5）
参加対象 ・参加者数	ユネスコ協会会員、学校教職員、教育委員会関係職員、一般 参加者計62名。[内訳] 小中高教員28名（校長・教頭23名、教諭5名）、委関係職員4名、ユ協会員27名（9ユ協）、一般（高校生）3名
事業内容 ・方法	1　受付　12:50 ～ 13:20 2　開会行事　13:20 ～ 13:30 ○ 主催あいさつ 群馬県ユネスコ連絡協議会会長　岸　正博 （ユネスコスクール委員会委員長） ○ 来賓あいさつ 藤岡市長　新井　雅博　様 3　講演　13:30 ～ 15:00 演題：「これからのユネスコスクールの展開と拡充にむけて」 ～『国連・ESDの10年』の経験を活かし、SDGsの本質に対応する～ 講師：佐藤　真久様（東京都市大学大学院環境情報学研究科　教授） （休憩）　15:00 ～ 15:10 4　SDGs活動報告・現状と課題　15:10 ～ 15:40 ・「ユネスコスクールとしての新島学園の実践」 新島学園高等学校2年 インターアクト部部長　岩橋　柚月　様 ・「鐵建SDGs～今できることから始めよう～」 株式会社　鐵建　経営企画室　西山　裕美　様 5　質疑・協議（Ⅰ部Ⅱ部を通して）　15:40 ～ 16:40 ・コーディネーター　藤岡地方ユ協副会長　西澤　恭順 6　閉会　16:40 閉会のことば　藤岡地方ユ協副会長　新井　松江
期待される 事業の効果	・ESD/SDGsの理解の深化 ・県内ユネスコスクール等のネットワーク化の推進。学校教育と社会教育連携・協働。
その他	

2022年度群馬県ユネスコ連絡協議会決算書

2023年3月31日現在

1 収入の部

項　　目	予算(円)	決算(円)	摘　　要
繰 越 金	54,213	54,213	前年度繰越金
会　　費	490,000	490,000	会費　　490,000円 (40,000×12ユ協＋国際ソロプチミスト前橋)
事業収入	390,000	380,000	事業費　　240,000円 (20,000円×12ユ協) 名刺交換代　140,000円 (2,000円×70人)
補 助 金	70,000	70,000	群馬県教育委員会補助金
雑 収 入	20	13	普通預金利子
合　　計	**1,004,233**	**994,226**	

2 支出の部

項　　目		予算(円)	決算(円)	摘　　要
会 議 費		30,000	15,204	理事会等会議費
旅　　費		60,000	30,000	各種旅費
通 信 費		30,000	7,395	切手等通信費
印 刷 費		260,000	247,940	広報「ユネスコ群馬」82号83号
消 耗 品 費		35,000	10,522	事務用品等消耗品費
事 業 費		446,000	442,000	
事業費内訳	単ユ協助成	156,000	156,000	13,000円×12ユ協
	県ユ連総会	30,000	30,000	桐生ユ協
	運営研修	50,000	50,000	高崎ユ協
	海外青年交歓研修	50,000	50,000	太田ユ協
	研修視察	0	0	中止
	世界遺産委員会	30,000	30,000	伊勢崎ユ協
	ユネスコスクール委員会	50,000	50,000	藤岡地方ユ協
	国際理解バス	14,000	10,000	2，000円×5ユ協 (館林、大泉、高崎、富岡、藤岡地方)
	HP維持管理費	30,000	30,000	HP作成委員会
	文化活動補助費	36,000	36,000	6，000円×6ユ協 (太田、前橋、安中、伊勢崎、大泉、高崎)
構成員負担金		6,600	6,600	県教育振興会会費　3，000円 日ユ協連年会費　3，600円
積 立 金		100,000	100,000	関ブロ積立金　50,000円 60周年事業積立金　50,000円
慶 弔 費		20,000	35,794	弔花、弔電
予 備 費		16,633	6,180	祝い花、振込手数料
支 出 合 計		1,004,233	901,635	
期 末 残 高			92,591	
合　　計		**1,004,233**	**994,226**	

3 残高　収入金額　994，226円 － 支出金額　901，635円 ＝ 92，591円
期末残高　92，591円　は、次年度に繰り越します。

なお、特別会計積立金残高は次の通りです。

関ブロ積立金	689，722　円
創立60周年記念事業積立金	300，018　円

2023(令和5)年 3月 31日
群馬県ユネスコ連絡協議会
会　計　貫井 真由美
会　計　小暮 英美

監査報告

群馬県ユネスコ連絡協議会2022（令和4 ）年度会計について、通帳、帳簿、領収書を監査したところ、正確かつ適正に処理されていたことを確認しましたので、決算書のとおり相違ないことを報告いたします。

2023(令和5)年 3月 31日
群馬県ユネスコ連絡協議会
監　事　矢野 薫
監　事　矢島 俊夫

2023 年度　活動方針（案）

1　活動テーマ

広げよう　平和の心

－持続可能な社会の実現を目指す民間ユネスコ活動－

2　趣旨

ユネスコ憲章前文には、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。・・よって平和は、失われないためには、人類の知的及び精神的連帯の上に築かなければならない」とある。21 世紀は激動する国際社会であり、真の世界平和が実現するとはいえない状況にある中、改めてユネスコの理念の崇高さと使命の大切さを痛感する。

日本ユネスコ国内委員会は、ユネスコ創設 70 周年の提言として、新しい時代の国際社会における知的リーダーとしての役割、持続可能な社会の実現への貢献、多様性を尊重する社会の実現への貢献を提言している。

そこで、2023 年度の県ユ連活動方針として、次の 3 点をあげる。

(1) 教育、科学、文化、情報・コミュニケーションを通じた平和な世界への貢献

ユネスコ精神を普及し、平和の活動の輪を広める。

(2) ESD/SDGs の推進

SDGs 全ての目標達成に貢献する持続可能の開発のための教育（ESD）を推進する。

(3) 文化多様性の保護･促進

文化遺産･自然遺産･未来遺産等にかかわる情報発信や保護･保全の活動を推進する。

グローバリズムが存在価値を問われ、国際社会、地域社会の連帯の危機の中、私たちは地域で何をなすべきか、何が期待されているのか、これからの民間ユネスコ活動の役割は何かを課題意識とし、活動を進めていくこととする。

2023年度　事業計画（案）

	事　業　名	期　日	会　場	備　考
県ユ連主催事業	定期総会	5月21日（日）	前橋中央公民館	＜前橋ユ協主管＞事業・決算報告、事業計画（案）予算（案）等審議
	運営研修会兼事務局員研修会	10月28日（土）	社会教育館	＜富岡ユ協主管＞
	研修視察	6月4日（日）	碓氷峠鉄道施設	＜安中碓氷ユ協主管＞
	海外青年交歓研修会	月　日（　）		＜大泉ユ協主管＞
	広報誌「ユネスコ群馬」第84・85号刊行	発行7月1日 1月31日	2,300部印刷予定	＜県ユ連編集委員会担当＞年2回発行（会員全員及び関係者に配布）
同	ユネスコスクール研修会	月　日（　）	未定	＜ユネスコスクール委員会担当＞
	世界遺産研修会	中止	「研修視察」と統合	＜世界遺産委員会担当＞
補助事業	国際理解バス	8月中に県内のユ協が実施予定	訪問先は東京又は筑波JICAや都内大使館等	＊国際理解・国際交流を図るため、各ユ協が児童・生徒対象に実施
	文化活動補助 ―絵画等作品展の補助―	県内4ユ協がユ協毎に実施	各ユ協が会場を設定	＊児童・生徒の絵画等の作品の展示会を単位ユ協が行う。
会議	理事会	年間6回（隔月開催）	地域づくりセンター藤岡（3階大会議室）	4/13（木）7/6（木）9/7（木）11/9（木）1/11（木）3/14（木）
	役員会議	同	藤岡市・教育庁舎3階	4/4（火）6/27（火）8/29（火）
日ユ協連等	（本部役員と事務局員参加） 日ユ協連定時総会	6月17日（土）	会議室　※（地域づくりセ） 東京・大手町	※10/31（火）12/19（火）2/27（火）
	日本ユネスコ運動全国大会	9月9日(土)	富士吉田市	山梨県
	関ブロ大会 平和の鐘を鳴らそう！ 日ユ協連評議員会に出席	9月3日（日） 7月～8月 11/25(土)2/3	青山学院大学 沼田7/15、前橋7/15 東京・大手町	東京都 民間ユネスコ運動の日（7/14）
その他	世界寺子屋運動（日ユ協連と連携・協力）	通年		県内各ユ協が「書きそんじハガキ・キャンペーン2024」を推進
	災害災子ども支援募金（日ユ協連と連携協力）	通年		県内各ユ協が募金を継続、震災被災者への就学支援

2023年度　各ユ協総会開催期日

桐生ユ協	4月27日（土）	高崎ユ協	5月14日（日）	安中碓氷ユ協	5月19日（金）
太田ユ協	5月13日（土）	富岡ユ協	6月2日（金）	藤岡地方ユ協	5月11日（木）
前橋ユ協	5月13日（土）	沼田ユ協	6月6日（火）	中之条ユ協	5月14日（日）
伊勢崎ユ協	5月19日（金）	館林ユ協	5月10日（水）	大泉ユ協	5月13日（木）

2023年度　国際理解バス実施

太田ユ協	8月25日（金）	沼田ユ協	~~8月　日（　）~~　中止
前橋ユ協	休止	館林ユ協	7月27日（木）埼玉ピースミュージアム
高崎ユ協	8月24日（木）JICA市ヶ谷、メキシコ大使館	藤岡地方ユ協	8月24日（木）JICA市谷、EU代表部
富岡ユ協	10月～11月実施予定	大泉ユ協	8月3日（木）

2023年度　各ユ協作品展開催予定

太田ユ協	11月17日（金）～11月21日（火）	伊勢崎ユ協	8月15日（火）～ 8月18日（金）
前橋ユ協	9月下旬　～　10月上旬	高崎ユ協	10月20日（金）～10月25日（水）
安中ユ協	11月16日（木）～11月19日（日）	大泉ユ協	隔年開催（2024年度実施）

2023年度 群馬県ユネスコ連絡協議会予算(案)

1 収入

項目	2022年度予算(円)	2023年度予算(円)	摘要
繰越金	54,213	92,591	前年度繰越金
会費	490,000	490,000	会費 490,000円 (40,000円×12ユ協＋ 10,000円国際ソロプチミスト前橋)
事業収入	390,000	390,000	事業費 240,000 円(20,000 円×12 ユ協 名刺交換代150,000円(2,000 円×75 人)
補助金	70,000	70,000	群馬県教育委員会補助金
雑収入	20	1	普通預金利子
合計	**1,004,233**	**1,042,592**	

2 支出

項目		2022年度予算(円)	2023年度予算(円)	摘要
会議費		30,000	20,000	理事会等会議費
旅費		60,000	50,000	各種旅費
通信費		30,000	20,000	切手等通信費
印刷費		260,000	300,000	＜内訳＞各種印刷経費 50,000 円 広報「ユネスコ群馬」年2回発行 250,000 F
消耗品費		35,000	25,000	事務用品等消耗品費
事業費		446,000	468,000	
事業費内訳	単ユ協助成	156,000	156,000	13,000円×12ユ協
	県ユ連総会	30,000	30,000	前橋ユネスコ協会
	運営研修	50,000	50,000	富岡ユネスコ協会
	海外青年交歓研修	50,000	50,000	大泉ユネスコ協会
	研修視察	0	50,000	安中碓氷ユネスコ協会
	世界遺産委員会	30,000	0	中止
	ユネスコスクール委員会	50,000	50,000	藤岡地方ユネスコ協会
	国際理解バス	14,000	16,000	2,000×8ユ協(館林、大泉、藤岡地方、沼田、太田、前橋、富岡、高崎)
	HP 維持管理費	30,000	30,000	HP 作成委員会
	文化活動補助費	36,000	36,000	6,000×6ユ協(伊勢崎、前橋、太田、高崎 安中、大泉)
構成員負担金		6,600	6,600	県教育振興会会費3,000円、日ユ協連会費 3,600 円
積立金		100,000	100,000	＜内訳＞ 関ブロ積立金 50,000円 創立60周年記念事業積立50,000円
慶弔費		20,000	20,000	
予備費		16,633	32,992	
合計		**1,004,233**	**1,042,592**	